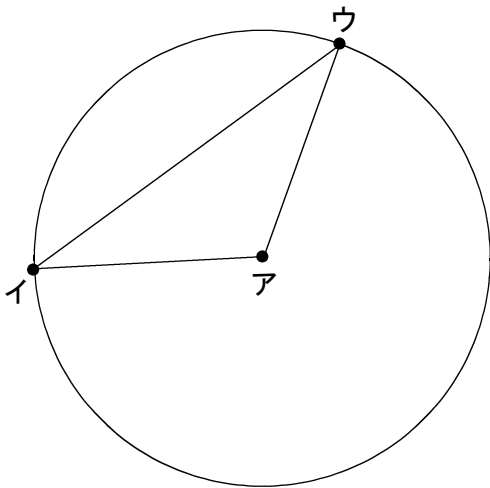


< 三角形と角③ >

組	番	名前
---	---	----

① コンパスとじょうぎを使って、半径が3 cmの円の中に、辺の長さが3 cm, 3 cm, 5 cmの二等辺三角形をかきました。どのようにして、円を使って二等辺三角形をかいたのかを、①～⑥の言葉を使ってせつ明します。[]の中の③～⑤を、せつ明のじゅんばん番として正しくなるようにならばかえて、□の中に番号を書きましょう。



- ① はじめに、コンパスを使って、半径3 cmの円をかきます。
- ② つぎに、じょうぎを使って、アイのように線をひきます。

- ③ コンパスで、5 cmの長さをとります。
- ④ じょうぎを使って、イとウを線でむすびます。
- ⑤ コンパスのはりをイにさして、イウが5 cmになるようにウの場所を円上にとります。

- ⑥ じょうぎを使って、アとウを線でむすびます。

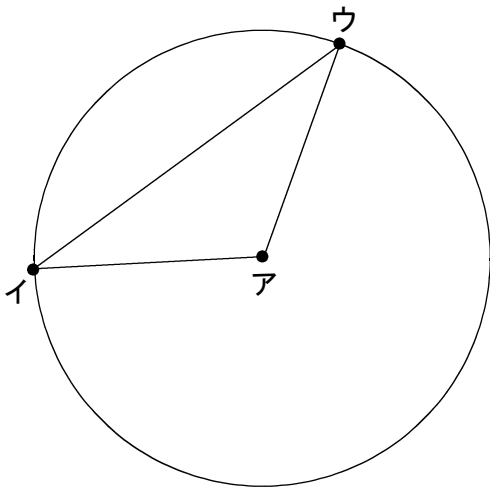
① → ② → → → → ⑥
--

<三角形と角③>

こたえ

組	番	名前

- ① コンパスとじょうぎを使って、半径が3 cmの円の中に、辺の長さが3 cm, 3 cm, 5 cmの二等辺三角形をかきました。どのようにして、円を使って二等辺三角形をかいたのかを、①～⑥の言葉を使ってせつ明します。[]の中の③～⑤を、せつ明のじゅんばん番として正しくなるようにならばかえて、□の中に番号を書きましょう。



- ① はじめに、コンパスを使って、半径3 cmの円をかきます。
- ② つぎに、じょうぎを使って、アイのように線をひきます。

- ③ コンパスで、5 cmの長さをとります。
- ④ じょうぎを使って、イとウを線でむすびます。
- ⑤ コンパスのはりをイにさして、イウが5 cmになるようにウの場所を円上にとります。

- ⑥ じょうぎを使って、アとウを線でむすびます。

① → ② → ③ → ⑤ → ④ → ⑥